

(仮称)ほんごうパーク 遊びの見守り活動 運営ルールと安全管理マニュアル

1. 活動の目的と位置付け

1)活動目的

- ・町民主体による見守り活動を通して管理運営体制を構築する。
- ・日常的な利用を促進する（放課後・休日の小学生、地域住民の活動）。
- ・日常的な利用状況を確認し、設計・管理運営計画へ反映する。

2)位置付け

主催：町

運営：ほんごうパークファン

事務局：コムテック

※ほんごう BOX は、管理運営計画の検討の一環として、(株)コムテック地域工学研究所が仮置きしています。

3)スケジュールカレンダーの広報

- ・毎月カレンダーを作成し、学校や公共施設等へのカレンダーの掲示
- ・HPFのインスタへの掲示

※最初の配布は夏休み期間のため、以下で対応予定。

- ・学校へデータを通知し、保護者へのお知らせに配信。
- ・学童に配布・掲示（昨年も実施）
- ・7/20 のイベント時に配布＋プレハブに掲示

2. 運営ルールと安全管理

1) 見守りの概要

- ・ ほんごう BOX（プレハブ）を子どもたちに開放し、遊びを見守る。
（外遊びも中遊びもあり）
- ・ 遊び道具の貸し出しを行う。

2) 見守りスタッフ

- ・ ほんごうパークファンメンバーが担当し、検討会や LINE で予め当番の日時を決定。
- ・ 本マニュアルに熟読・理解頂く。
- ・ 見守りスタッフの名札を付ける（ほんごう BOX 内に保管）
- ・ ワークショップ等の催しを行う際は、事前に検討会または町へ相談し、承認を得る。

3) 見守りスタッフの役割

① 鍵の管理

- ・ 鍵の受け取り・返却は必ずほんごうパークファンメンバーが行う。
- ・ 以下の要領で事前に鍵を借り、終了後は速やかに返却する。

● 鍵の受け取り、返却手順: 会津本郷陶磁器会館

- ・ 利用の前日の夕方か当日の朝までに、陶磁器会館に行き、担当者からほんごうボックスの鍵を受け取る。
 - ・ 担当者が不在の場合には、代理の方から鍵を受け取る。
 - ・ 使用後は、速やかに（当日もしくは陶磁器会館の翌営業日中）陶磁器会館に返却。
- ※ 見守りスケジュールや陶磁器会館の定休日等で受取・返却が難しい場合は、個別に陶磁器会館担当者へ相談。
- ・ 陶磁器会館の営業時間と定休日は以下の通り。
 - 営業時間：9～17時（冬期：10～16時）
 - 定休日：水曜日（冬期：水・木曜日）
 - 電話：0242-56-3007

②遊び道具の管理

- ・利用希望者に貸し出しする。「使い終わったら元に戻す」を徹底する。
- ・破損等ある場合は使用しない。HPF の LINE や事務局へ電話で報告する。

●貸し出し可能な遊び道具



③安全への配慮(見守り)

- ・声かけ : 遊びに来た子どもへ挨拶する。
- ・事故予防: 明らかに危険な遊びに対しては注意する。
(例: 火遊び、道具の破壊、プレハブによじ登る)
- ・熱中症予防: 水分補給を呼びかける。
- ・事故や問題が起きた際は、負傷者等の救護を最優先に、以下の緊急連絡先へ直ちに連絡する。

※イベント保険 (7/22~2/1) に加入 (予定)

●緊急時対応

1. 負傷者の救護(救急車)
2. 警察、町、事務局、保護者への連絡
3. 事故の状況の記録(メモ、写真)

<緊急時連絡先一覧>

救急車: 119

会津若松警察署 会津美里分庁舎: 0242-54-2055

会津美里町建設水道課: 0242-55-1181

事務局: (株)コムテック地域工学研究所 03-6222-5012

④活動報告

- ・活動日誌への記入あるいは LINE への報告
遊びに来た子どもの数、年齢層、どんな遊びをしていたか
感想、気づいた点、トラブルや問題等
- ・記録用写真 ※個人の SNS への投稿はご遠慮ください。
- ・後日、検討会（月 1 程度）で情報交換し、今後に向けて話し合う。
運営の仕方や拠点についての意見、アイディア
子どもたちの声（意見、アイディア）

⑤その他注意事項

- ・飲み物持参し、水分補給。熱中症には気を付ける。
- ・ほんごう BOX 内でのカセットコンロ等の調理器具等、火気の使用は、原則禁止。
- ・利用後は、清掃を行い、ゴミや残置物等が無い状態に戻してください。
- ・消灯、エアコンスイッチを必ず OFF、戸締りを確認する。

3. 子ども向けの遊びのルール、注意喚起

- ・遊びたいものを持ち込んで OK。勉強も OK。高価なものは持ってこない。
- ・借りた遊び道具は元の場所に返す。
- ・飲み物持参。水分補給は各自で行う。
- ・道路の近くでは遊ばない。車に注意。（特にボール遊び）
- ・自分の責任で遊ぶ。
- ・仲良く遊ぶ。
- ・ごみは各自持ち帰る。
- ・無料で利用できる。
- ・対象：小学生（自分で遊びに来る子ども中心）

★プレハブ内に設置・掲示するもの

- ・当マニュアル
- ・入退室時のチェックリスト（見守りスタッフ向け）
- ・緊急連絡先一覧
- ・注意事項（子ども向け）
- ・看板（A 看板に開放中であることを掲示）
- ・スタッフ証
- ・活動日誌、ペン ※あるいは LINE で対応
- ・救急セット
- ・掃除道具